0

()

48,600

0

## 4 主要事業一覧

- ※【新】:新規事業
  - 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業
  - 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

林務部

事業名[事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)

事 業 内 容及び金額(千円) (\*は成果目標)

## ◎「主伐・再造林の促進と県産材需要の拡大」の推進

### 【新】

1 林業労働力緊急確保対策 奨励事業費

主伐・再造林を推進するため、林業事業体が新たに林業への就業を希望した 者等を短期雇用した場合に奨励金を交付します。

[100202]







信州の木活用課

\*新規林業就業者数:120人(2022年度)

R4予算

14,400

R3当初

【新】【地】

2 ウッドチェンジ普及促進支 援事業補助金 [100301]







生活用品等をプラスチック・金属製品から木質製品へ転換する「ウッドチェン ジ」の取組を推進するため、県産材製品の開発・高付加価値化及び販路開拓 を支援します。

- ·事業主体 民間事業者·団体 等
- ·補助率 1/2以内

県産材利用推進室

\*支援件数:15件(2024年度)

R4予算

10,000

R3当初

3 信州の森林づくり事業補助 金(人工造林支援分)

[100404]

主伐を進めることで森林資源の有効活用を図り、持続的な林業を推進するた め、主伐後の再造林等に係る経費に対して補助率を嵩上げします。





- ·事業主体 市町村、森林組合、森林所有者等 •補助率
- 85/100(嵩上げ前の補助率70/100)

森林づくり推進課

\*民有林の主伐・再造林面積:147ha(2017年度)→600ha(2022年度)

R4予算 48,600 R3当初

【新】

4 低質材利用促進実践事業 費

主伐時に林地に残されている枝条等の低質材を木質バイオマスとして有効活 用するため、低質材の搬出に係るコストや事業量を検証します。

[100404]







\*実践箇所数:2か所(2022年度)

森林づくり推進課

R4予算 5,000 R3当初

### 事業名[事業改善シート番号] 事 業 内 容及び金額(千円) (\*は成果目標) (関係するSDGsのアイコン) ニホンジカの捕獲を促進するため、ICT情報を活用した捕獲を実践するほか、 5 持続型捕獲モデル実証事 県内におけるジビエ取扱飲食店等のデータベースを構築することで、持続可 業費 能な捕獲モデルの確立と捕獲個体のジビエフル活用に向けた取組を支援しま [100501] す。 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 15 陸の豊かさ \*農林業被害額の減少:742,308千円(2020年度)→725,939千円(2022年度) R3当初 55,000 鳥獣対策・ジビエ振興室 R4予算 30,000 ◎ DX等による林業の生産性の向上 市町村が行う森林法等に係る事務を効率的に実施できるよう、制度変更に対 6 森林情報基盤整備事業費 応したシステム改修や次世代森林GISへの移行準備、効率的な森林計画図 [100102] 等の修正作業を実施します。 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう \*システムの市町村への配備、運用:77市町村(2022年度) R3当初 18,233 森林政策課 R4予算 34,997 林業事業体等がICTを活用した収益性の高い林業を確立するため、林業DX 7 スマート林業構築普及事業 の推進に必須となる森林情報のデジタル化を進めるとともに、スマート林業を 費 実践する人材を育成します。 [100202] 8 働きがいも 経済成長も 9 産業と技術革新 基盤をつくろう **7** \*素材生産量:800千㎡(2022年度) R3当初 信州の木活用課 R4予算 15,500 15,500 【新】 森林資源の有効活用を図るため、森林GIS等の高精度のデジタル技術を活 8 森林路網DX推進事業費 用することにより、木材搬出等の基盤となる森林路網図を電子化し、森林・林 [100204] 業関係者が相互に情報を共有する仕組みを構築します。 \*素材生產量:800千m(2022年度) R3当初 0 信州の木活用課 R4予算 20,000 【新】 水源のかん養や山地災害の防止等の役割を果たしている保安林の管理業務 9 保安林台帳電子化事業費 の効率化を図るため、保安林の所在場所等を記載した帳簿や位置を示した図 [100402] 面を電子化し、保安林管理業務のシステム化を図ります。 9 産業と技術革新( 基盤をつくろう \*県内全域の保安林台帳の電子化(2023年度) 森林づくり推進課 R4予算 49,218 R3当初 0 [債務負担行為額] [59,906]

事業名[事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)

#### 事 業 内 容及び金額(千円)

(\*は成果目標)

森林整備を進めるため、市町村等が経営管理する森林のCO2吸収量を国が

# ◎ ゼロカーボン達成に向けた森林の多面的利用の推進

【新】

10 森林経営管理」ークレジット 創出支援事業費 [100104]



森林政策課



・森林経営管理J-クレジット創出・販売マニュアル作成

認証するクレジットとして創出・販売するための取組を支援します。

\*森林吸収系」-クレジットの創出:5,000t-CO2(2023年度)

R4予算 7.359 R3当初

11 信州で学ぶ「未来の森づく り」プロジェクト推進事業費

都市圏の中学生、高校生に対して、長野県内の森林・林業関係の就学や就職 を促すため、みどりの学習旅行プログラム(学習旅行商品)の推進を図ります。

0

[100103] 13 気候変動に 具体的な対策を



【新】・「みどりの学習旅行」受入体制への支援



森林政策課





\*みどりの学習旅行誘致:3件(2024年度)

R4予算 4.000 R3当初 1.172

# ◎ 災害に強い森林づくり

【新】

12 流域保全総合治山事業費 [100401]







-級河川上流域等において、荒廃森林等の保水機能が低下した森林を対象 として、森林整備や施設整備を一体的に施工し、保水機能の向上を図るととも に、砂防事業と連携した流木対策を実施します。

森林づくり推進課

\*治山事業により保全される集落数:40集落(2022年度)

R3当初 300,000 0 R4予算

13 補助公共事業費 (一部再掲)

 $\lceil 100204 \rceil \lceil 100401 \rceil \lceil 100404 \rceil$ 







森林資源を有効活用するための林道等の路網整備、山地災害を防止するた めの治山施設等の整備、森林を健全な姿で次世代に引き継ぐための間伐等 の森林整備に取り組みます。

区分	予算額		
林 道	762,861 千円		
治山	3,551,151 千円		
造林	2,578,139 千円		
計	6,892,151 千円		

信州の木活用課 森林づくり推進課 (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)

R4予算	6,892,151	R3当初	6,892,154
[債務負担行為額]	[494,000]	[R3.11月補正等]	[1,952,629]

### 事業名[事業改善シート番号] 事 業 内 容及び金額(千円) (\*は成果目標) (関係するSDGsのアイコン) 重要路線の安全な通行を確保するための林道の整備、小規模な荒廃山地等 14 県単独公共事業費 の復旧、森林づくり県民税を活用した防災・減災対策、里山整備等を目的とし [100204][100401][100404] た森林の整備に取り組みます。 13 気候変動に 15 陸の豊かさも 区 分 予算額 林道 10,260 千円 299,949 千円 治山 362,439 千円 造林 672,648 千円 計 信州の木活用課 759,503 森林づくり推進課 R4予算 672,648 R3当初 [362,000] [R3.9月補正等] 国が進める松川入地区、小渋川地区、姫川地区における治山施設等の整備 15 直轄事業負担金 事業に対して、法令に基づく負担金を支出します。 区 分 予算額 393,000 千円 治山 393,000 千円 (「15か月予算」として令和3年度1月補正予算と一体的に実施する事業)

393,000

R3当初

[R3.1月補正]

446,000

[91,530]

R4予算

森林づくり推進課